

テーピング技術の応用でブレないグラつかない

関節安定

ひざガード
サポーター

関節安定

足首ガード
サポーター

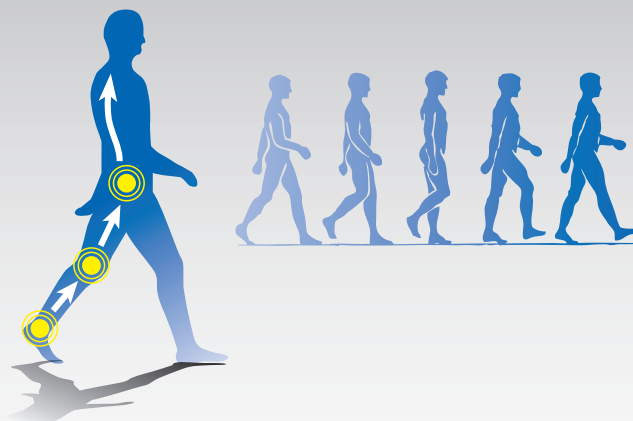
歩行をサポートする白十字のラインナップご紹介

歩行とは…

骨格と筋肉が運動して全身のバランスをとりながら、左右の足を交互に前へ出す動作を繰り返す行為のこと。この時に、腰・骨盤・ひざ関節・足関節（足首）などには、回旋や伸展、屈曲といった動きが起こり、さらには上半身まで運動した全身運動となります。



スムーズな歩行をかなえる「腰」「ひざ」「足首」をサポートする商品群として……



ご好評いただいております「腰ガードベルト」「腰サポートベルト」と「ひざガードサポーター」「足首ガードサポーター」を組み合わせた売場づくりをおすすめします。



■ FC腰ガードベルト

- X(クロス)ベルトが腰部全体を強力に固定します。
- アジャスター付の補助ベルトが軽い力でも腰まわりをしっかりと固定します。
- 大判姿勢保持プレートが腰部を保護します。



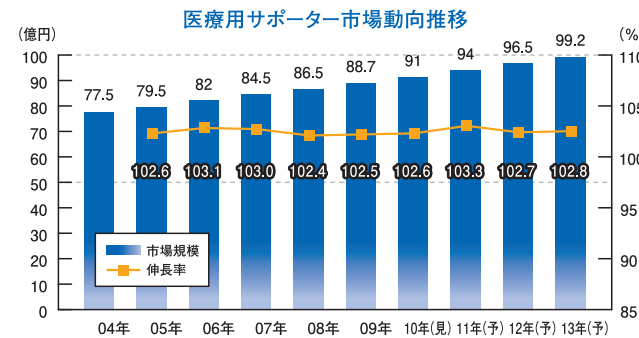
■ FC腰サポートベルト

- 2本の指圧板と2本のベルトが腰部を左右からしっかりサポートします。
- やわらかいナイロンメッシュ生地を採用し、装着時のムレを軽減します。
- 長いマジックテープ®で広範囲のサイズ調整が可能です。

パッケージ	商品名	梱入数	寸法 高さ×幅×奥行(mm)	重量	希望小売 価格	POSレジ登録用品名略称 JANコード	ITFコード
	FC ひざガード サポーター Mサイズ	10×10	単品 175×105×25	50g	1,540円 (税抜価格 1,400円)	ヒ:サ: G:サ:ホ: M	—
			中箱 180×250×110	600g			24987603 46390 9
			外箱 200×560×510	6.7kg			14987603 46390 2
	FC ひざガード サポーター Lサイズ	10×10	単品 175×105×25	60g	1,540円 (税抜価格 1,400円)	ヒ:サ: G:サ:ホ: L	—
			中箱 180×250×110	700g			24987603 46391 6
			外箱 200×560×510	7.7kg			14987603 46391 9
	FC ひざガード サポーター LLサイズ	10×10	単品 175×105×25	65g	1,540円 (税抜価格 1,400円)	ヒ:サ: G:サ:ホ: L L	—
			中箱 180×250×110	750g			24987603 46392 3
			外箱 200×560×510	8.1kg			14987603 46392 6
	FC 足首ガード サポーター Mサイズ	10×10	単品 175×105×25	40g	1,540円 (税抜価格 1,400円)	ア:シ:ク:ヒ: G:サ:ホ: M	—
			中箱 180×250×110	500g			24987603 46393 0
			外箱 200×560×510	5.6kg			14987603 46393 3
	FC 足首ガード サポーター Lサイズ	10×10	単品 175×105×25	45g	1,540円 (税抜価格 1,400円)	ア:シ:ク:ヒ: G:サ:ホ: L	—
			中箱 180×250×110	500g			24987603 46394 7
			外箱 200×560×510	5.9kg			14987603 46394 0

堅実に成長を続けるサポーター市場

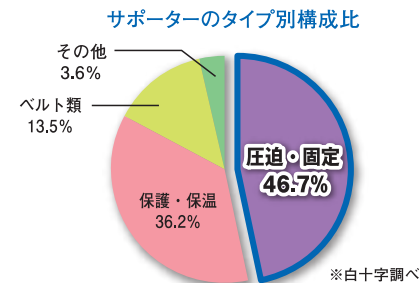
高齢者人口の増加によって足腰サポートの需要が拡大しています。さらに、健康志向の高まりによるライトトレーニングユーザーに対応した、機能性サポーターなども登場しています。



※「10～11年度版医療・衛生用品の市場実態と製品別需要動向」(矢野経済研究所)より

圧迫・固定タイプが市場の半数を占める

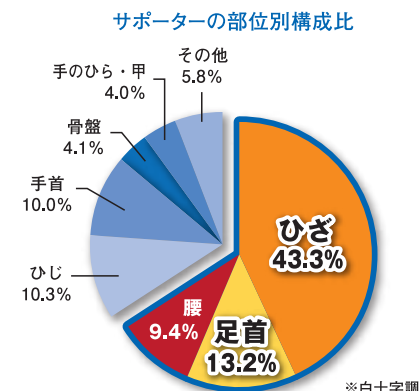
タイプ別の構成比を見ると、市場の伸びを裏付けるように、**圧迫・固定タイプ**のものが市場の半数を占めています。



※白十字調べ

ひざ・足首・腰で市場の2/3を占める

さらにサポーターの部位別構成比を見ると、**ひざ・足首・腰**の3部位で市場の2/3が占められていることがわかります。



※白十字調べ

成長市場である「圧迫・固定」機能性サポーター市場に対して白十字は腰ガードベルト・腰サポートベルトに続くアイテムとして

歩行や運動の際に最も基礎となる部位である「ひざ」「足首」関節の安定を目的として

「テーピング技術に基づいた強い伸縮力がある編み方」
を特長とする機能性サポーターを上市致しました。

関節安定 ひざガードサポーター



左右共用

ひざ靭帯を守る! X(クロス)&スプリット構造

膝蓋骨(ひざのお皿)を囲い込むテーピング技術でひざ靭(じん)帯の機能を補助し、関節の動きを安定させます。



歩行を助ける! 縦方向サポート構造

縦方向の強い編み方で筋肉の動きを補助し、ひざの曲げ伸ばしを助けます。



関節をしっかり支える
コンプレッション構造

ムレずに安心! ひざ裏メッシュ!

ひざ裏の全面メッシュ構造により、ムレを抑制すると共に屈伸時のくい込みも軽減します。



ズレを抑える! 上下アンカー

内側広筋からふくらはぎまで届くロング設計と上下のアンカー構造が、ズレを抑制します。



X(クロス)&スプリット構造が膝蓋骨(ひざのお皿)をホールド

関節の動きを安定させる、コンプレッション(圧力)式サポーター

テーピング技術に基づいた、強い伸縮力がある編み製法により、ブレないグラつかない!

関節安定 足首ガードサポーター



左右共用

歩行を助ける! 8の字フィギュアエイト構造

8の字型の強い編み方で足首の関節の動きを制御し、8の字収縮によるテコの原理でつま先の持ち上げを助けます。



リフトアップ! 3点アーチ持ち上げ構造

足裏3点(カカト・親指の付け根・小指の付け根)を支持する強い編み方で、アーチのクッション機能と姿勢を保つバランス機能を助けます。



関節をしっかり支える
コンプレッション構造

くるぶしを守る! アングルホールド

くるぶしを囲い込む強い編み方で、くるぶしに集まる靭帯を補助し、足首の動きを助けます。



ねんざを予防! 圧迫式ヒールロック構造

足首を適度に圧迫する事で、歩行時や運動時のブレ・グラつきを抑えます。



フィギュアエイト構造が足首の動きをコントロール



黄色いラインは圧迫のイメージです。

テーピング用語集

本品はテーピングのノウハウを編み構造に採用しています。ここでは、テーピングの巻き方の説明で使われる用語をご紹介します。

● ひざ

アンカーテープ

アンカー=碇(いかり)のことで、固定するという意味合いがあります。テーピングでは、アンカーをはじめに(患部をはさむように)巻くことで、テーピング全体の土台とします。他のテープを巻く際には、アンカーを始点と終点とし、ズレやゆるみの防止を行ないます。



エックスサポート

テープを交差させて、強力に腿(けん)・靭帯(じんたい)をサポートします。関節部が過度に動き過ぎない様に、可動域を制限します。



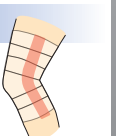
スプリット

伸縮テープを裂いて巻き付け固定します。裂いたテープで膝蓋骨(しつがいこつ:ひざのお皿)などを挟み込む事で固定し、エックスサポートや縦サポートを覆って安定させます。



縦サポート

靭帯に沿って貼り、動きを直接制限します。人工のじん帯として実際のじん帯の機能を補強します。



● 足首

フィギュアエイト

8の字に折り返して巻き、関節の動きを制限します。1本のテープで関節をまたいで巻くことで、関節の動きを制限し、安定性を高めます。



ヒールロック

踵(かかと)を包み込んで動きを安定させます。踵の骨を内と外から均等に引っ張り、ニュートラルな位置に保ち、足関節を安定させます。内反・外反(ひねる動き)を制限します。



3点アーチ

足の裏は、踵・親指の付け根・小指の付け根の3点指示が大切です。親指と指の付け根を結び「横アーチ」、親指付け根と踵を結び「内側縦アーチ」、小指と踵を結び「外側縦アーチ」があります。このアーチ構造は、地面に足が接地し荷重が加わった際に地面からの衝撃を吸収し、足や足関節、ひざ関節、腰などへの負担を軽減する『クッションの役割』を担っております。また、踏み返し動作の際にアーチが元に戻ろうとする力(復元力)を生み出す『バネの役割』も担っています。

